

つくばと筑波ー周縁の力を未来へ

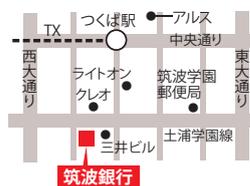


Photograph by Saito Sadamu

日時: 11月14日(土) 13:30~17:00 (13:00開場)

場所: 筑波銀行 つくば本部ビル 10階会議場

〒305-0032 茨城県つくば市竹園1-7 Tel.029-859-8111
当日連絡先 090-3246-6366



【交通のご案内】

- 高速バス: 高速バス(特急つくば号)
東京駅八重洲南口から60分、
「つくば駅」下車、徒歩約5分
 - つくばエクスプレス: TX秋葉原駅から最速45分、
「つくば駅」下車、徒歩約5分
- ※駐車場先着15台あります

参加費
無料

第10回市民シンポジウム

つくばエクスプレスが開通してから10年、つくばの都心部は都市施設の集積が進み、街としてのにぎわいを増してきました。

周辺地域との合併も進み、つくばの市域も拡大し、人口も増えています。

一方、筑波にはつくばの開発が進む以前からの人々の営みがありました。長い歴史を持ち、独自の伝統文化も豊かです。

このシンポジウムでは、そのような筑波に注目し、集落や古建築のストックをまちづくりに生かし、地域の活性化につながることを考えたいと思います。

【プログラム】

13:30 主催者挨拶 小玉祐一郎(こだま・ゆういちろう) つくば建築研究会理事長

13:40 つくば市長挨拶 市原健一(いちばら・けんいち)

13:50 基調講演「農村の民家を地域の資源として継承し、活用する」
山本幸子(筑波大学 システム情報系社会工学域助教)

14:35 ケーススタディーの紹介

つくば市大地区における、農家住宅建築群の
サスティナブル地域再生計画の提案

①プロジェクトの背景及び目的

②プロジェクトの敷地について ポテンシャル

③農とまち暮らしの可能性

④全体計画

〈紹介者〉

塚本康彦(当主)

木名瀬佳世(木名瀬佳世建築研究室)

金谷聡史(ディンプル建築設計事務所)

篠原靖弘(N9.5inc)

15:30 休憩

15:45 パネルディスカッション

山本幸子、塚本康彦、木名瀬佳世

金谷聡史、篠原靖弘

司会 小玉祐一郎

17:00 終了

【講演者紹介】



山本幸子(やまもと・さちこ)
(筑波大学 システム情報系社会工学域助教)

山口県生まれ。2008年山口大学大学院博士課程後期修了、博士(工学)。2008年山口大学大学院理工学研究科助教。2012年8月より現職。専門は建築計画・地域計画。空き家・廃校などの建築ストックを活用した地域づくりに関する研究に取り組んでいます。主に過疎・農村地域をフィールドに、空き家を活用した移住・定住支援システムの構築や、地域の人材と建築ストックを活用した地域に根差した交流拠点づくりをテーマとしています。研究に関連して、民家の改修計画・設計に携わることもあります。



【ケーススタディー紹介者】



塚本康彦(つかもと・やすひこ)
(塚本家当主)

1952年つくば市大(旧桜村/大村/おおむら)生まれ。茨城県立土浦第一高等学校、青山学院大学理工学部卒業。商業施設系デザイン事務所にて丸井、西武等のデザイン設計、販売企画演出等に従事。1997年郷里に戻り(有)ゼン・デコワークスを設立。つくば市内にて家具、インテリア雑貨のショップを開業、同時にインテリアコーディネート販売、ディスプレイ環境演出企画等の業務に従事。現在は土浦市を中心に空き店舗対策、まちづくり活性化などコンサル活動をしながら地域(地元桜地区/中根金田台開発、大村集落も含め)貢献することを目標に活動している。主な活動団体として聚文化研究所、土浦界隈まちづくり研究会、つくば建築研究会等。



木名瀬佳世(きなせ・かよ)
(木名瀬佳世建築研究室)

1975年茨城県小美玉市生まれ。2000年京都府立大学生生活科学研究科住環境科学専攻修了。近世の農家や町家の形態や地方色の変遷を研究。同年スタジオ宙入社。住宅の設計や、佐原や京都の町家等の空間再生に携わる。2013年木名瀬佳世建築研究室設立。研究所や歯科医院、クリーニング屋さんなどを手がけている。つくば建築研究会に所属、大地区プロジェクトの基本計画を担当。



金谷聡史(かなたに・さとし)
(ディンプル建築設計事務所)

1983年神戸市生まれ。父親が新規就農者として農業を始めるため兵庫県養父市に移住。神戸芸術工科大学卒業後、北海道十勝の象設計集団に入所。2008年大学より師事している小玉祐一郎先生の共同主宰するエステック計画研究所に入社しパッシブデザインの技術と理解を深める。2015年ディンプル建築設計事務所にてパートナーとして合流。企画段階から設計監理、運用まで一貫してプロジェクトをサポートするスタンスで活動している。



篠原靖弘(しのはら・やすひろ)
(N9.5inc)

環境共生住宅コンサルティング会社・株式会社チームネットにて、個人住宅・コーポラティブハウス・ハウスメーカー・マンションなどの企画・プロデュースに従事。その後、工務店・設計事務所にて、個人宅を中心に設計・現場監理を行う。2012年より、自宅を住み開きして、人と出会い、まちと出会うまちぐるみのもちより図書室「西国図書室」を開室。同年、株式会社エヌキューテンゴの立ち上げに参加。ひととひと、ひととまち、ひとと自然が重なりあう暮らしづくりをテーマにした活動を行う。

【主催】NPO法人つくば建築研究会 茨城県つくば市台町1丁目8番地1 <http://tsukuba-arch.org/>

【後援】つくば市、茨城県、つくば市商工会、日本建築学会関東支部茨城支所、一般社団法人茨城県建築士事務所協会、一般社団法人茨城県建築士会、JAつくば市、筑波銀行

【協賛】谷田部印刷株式会社、株式会社アイネクスト

つくば建築研究会では、つくばの建築の面白さ、街の面白さを紹介する活動をしています。

筑波研究学園都市とその周辺の建築作品(106作品)を美しいカラー写真で綴る『つくば建築フォトファイル』の発行、つくばの魅力的な建築物を解説付きで訪ねる「つくば建築バスツアー」、様々な切り口でつくばの魅力あるまちづくりを考える「市民シンポジウム」を開催しています。

【当日懇親会、建築見学バスツアーお申込み受付中】

●懇親会 11月14日(土) 18:00~
ホテルグランド東雲
茨城県つくば市小野崎488-1 Tel:029-856-2211
会費/5,000円

●建築見学バスツアー 11月21日(土) 予定
【1日コース】6,000円(本とランチ付) 本不要の方は2,000円引き
10:00~16:30
【半日コース】5,000円(本付) 本不要の方は2,000円引き
13:00~16:30

*シンポジウム参加の方は1,000円引きの特典があります。
(シンポジウムは予約不要です)

*最少催行人員に達しなかったときは、ツアーの実施を取りやめる場合があります。

【お申込書送付先】Fax.029-886-8035 / info@tsukuba-arch.org

懇親会及び建築見学バスツアーにご参加を希望される方は、下記にご記入の上、Faxまたはメールをお送りください。

懇親会・建築見学バスツアー(1日コース・半日コース)←ご参加されるものを○で囲んでください。

ご氏名

ご住所

Tel.

e-mail

参加人数